

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科目名	ゼミナールⅡ				科目コード	TL002A1		
配当期	通年	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	久楽 忠昭	履修グループ	2E(GP/MP/SP)				授業方法	講義		
実務経験の内容										
学習一般目標	高等教育機関で学ぶ者は幅広い視野を持ち、人生の基盤となる思想を培うことがもとめられる。そのために友人を含めた人との交流から学ぶ力、新しい課題に挑む力、計画的に目標を達成する力が必要である。これらの力を身に付けるための科目がゼミナールである。具体的なワークとしては、これまでの振り返りと3年次における目標設定を行う。そして高いレベルの学習スキルを身に付ける。就職前年度であることを意識し一般常識や時事問題についても取り上げ、考察する機会を作る。									
授業の概要および学習上の助言	社会人となっても学習は続く。学生時代にスタディスキルを身に付けて生涯学習を意識した生活をする。また社会人に求められる一般常識やコミュニケーション能力を養成する。他者を理解し多様性を認められる態度を醸成することが肝要である。									
教科書および参考書										
履修に必要な予備知識や技能										
使用機器										
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2/3	多様性についての理解を前提として他者とコミュニケーションをとることができる								
	2/3/4	自分の考えを言葉で表現できる								
	2/3/4	自分の考えを文章で表現できる								
	2/3/5	目標とする社会人像を説明できる								
	2/3/5	社会と個人との関りについて自分の考えを表現できる								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解			20					20
		2.思考・判断				10			10	20
		3.態度			20	10				30
		4.技能・表現				10				10
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合				40	30			30	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	授業中に出题する課題に対する完成度で判断する。
成果発表(口頭・実技)	グループワークでの発表
作品	
ポートフォリオ	
その他	受講態度。積極性。

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	1年生の振り返り 資格、作品制作、就職について 2年次の目標について	講義	
第2回	今後の予定について	講義	
第3回	郊外行事について	演習	
第4回	プログラミングの復習	講義	
第5回	プログラミングの復習	講義	
第6回	プログラミングの復習	演習	
第7回	グループワーク	演習	
第8回	グループワーク	講義	
第9回	グループワーク	講義	
第10回	文章作成について	講義	
第11回	文章作成について	演習	
第12回	システム開発演習について	演習	
第13回	前期の振り返り	講義	
第14回	前期の振り返り 後期の目標設定の再確認	講義	
第15回	論理的思考力について	講義	
第16回	論理的思考力について	講義	
第17回	論理的思考力について	講義	
第18回	仕事を知る	講義	

第19回	仕事を知る	講義	
第20回	プログラミングの復習	講義	
第21回	プログラミングの復習	講義	
第22回	プログラミングの復習	講義	
第23回	プログラミングの復習	演習	
第24回	働くことについて考える	演習	
第25回	働くことについて考える	講義	
第26回	1年間の振り返り	講義	